

# 平成29年度太宰府まちづくり市民意識調査結果

問い合わせ 経営企画課 (☎内線 548・535)

## 調査概要

- ◇調査対象：市内に居住する18歳以上の市民
- ◇抽出方法：住民基本台帳による無作為抽出法
- ◇調査期間：平成30年2月10日～23日
- ◇調査対象者数：1,000人(郵送)
- ◇回答数(率)：507件(50.7%)
- ※調査結果は市ホームページでご覧いただけます。

第五次太宰府市総合計画後期基本計画に定める全33施策のうち、重要度が高い5つの施策については昨年度と大きな入れ替わりはありません。「防犯・暴力追放運動の推進」施策の満足度が昨年に比べ上昇しました。

### 重要度が高い5つの取り組み(全体平均4.51点)

順位	施策	得点	昨年順位
1位	子育て支援の推進	5.35	1位
2位	高齢者福祉の推進	5.22	4位
3位	良質な水道水の安定供給	5.21	3位
4位	社会保障の適正な運営	5.17	2位
5位	障がい福祉の推進	5.14	5位

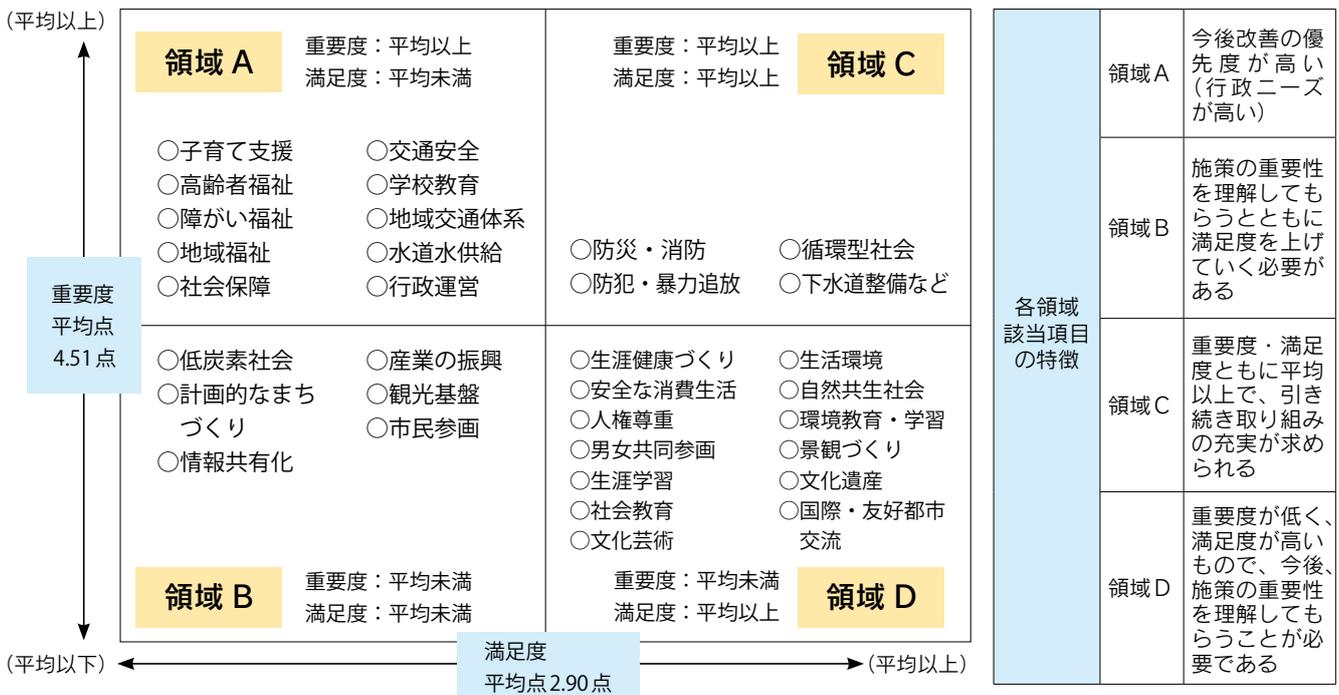
### 満足度が高い5つの取り組み(全体平均2.90点)

順位	施策	得点	昨年順位
1位	文化遺産の保存と活用	3.60	1位
2位	文化芸術の振興	3.43	3位
3位	人権を尊重するまちづくりの推進	3.37	4位
3位	循環型社会の構築	3.37	2位
5位	防犯・暴力追放運動の推進	3.31	14位

※重要度・満足度の得点について…「重要」「満足」という評価であれば6点、「やや重要」「やや満足」4点、「あまり重要でない」「やや不満」2点、「重要でない」「不満」0点とそれぞれ得点化し、4つの評価の回答者数で割った値

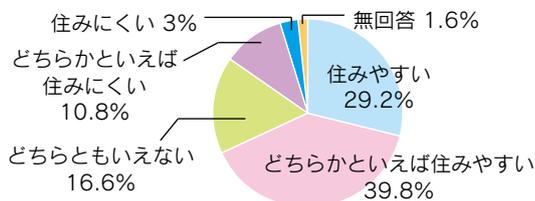
重要度が高く満足度が低い領域Aの10施策は昨年度と同様です。

### 領域別に見た行政施策



重要度得点と満足度得点の平均値を境界として4つの領域に分けると、重要度が高く満足度が低い、行政ニーズの高いA領域の項目には「地域交通体系の整備」「市民のための行政運営」など10項目があがっています。昨年度と比較しますと、平均点は重要度「4.53→4.51」、満足度「3.05→2.90」となり、全体的に低下しました。また、全体的な値の低下に伴い領域の変化があり、「計画的なまちづくり」が重要度の減少によってA領域からB領域へ移動し、「市民参画の推進」が満足度の低下によりD領域からB領域へ移動しています。皆さんから頂いた結果をもとに、今後さらに事業の充実を図り、重要度理解、満足度向上を目指します。

あなたは太宰府市が  
住みやすいまちだと思えますか？



昨年度よりダウン↓↓  
満足派の割合  
平成29年度：68.0%  
平成28年度：74.7%  
平成27年度：72.1%